

Q. 4年間を総括し、以下の項目を聞く

A. 7項目について次のように答弁



水野 晃 議員

Q

総括質問は、平成23年度町長施政方針に照らし合わせて質問する。

- ① F D Aの利用促進である県営名古屋空港利用促進助成制度について。
- ② 緑の休暇村の宿泊補助制度の見直しについて。
- ③ 避難勧告等の判断、伝達マニュアル等において、緊急放送の向上策は。
- ④ 行財政運営に関する有識者懇談会による23年度扶助費の評価・検証は。

A

① 町民の方々が県営名古屋空港を

- ⑤ 豊山ふるさと大使の創設はF D Aの路線拡大、M R Jの機体最終組み立ても間近な今、町のアピールに必要ではないか。
- ⑥ アピタ西側町道4号線に昨年8月末横断歩道が増設された。今後、近隣地区の方から押しボタン式信号機設置の要望が増している。対応は。
- ⑦ 町民農園の増設は運営方式も改正されたので、前向きに増設を。
- ② 余暇の過ごし方も多様化していることから、制度の見直しを行う。
- ③ とよまチャンネルのデジタル化に併せ、設備更新について。
- ④ 有識者懇談会の扶助費の評価・検証の対象は28事業、6億4642万5千円となっている。
- ⑤ 町そのものの魅力を高めるべく、肝要である



「押しボタンをつけて欲しいな」

- と考える。
- ⑥ 幹線用水路があり、困難である。
- ⑦ 増設は行わず現行の農園の中で、補助方式から貸付方式に見直しを行う。